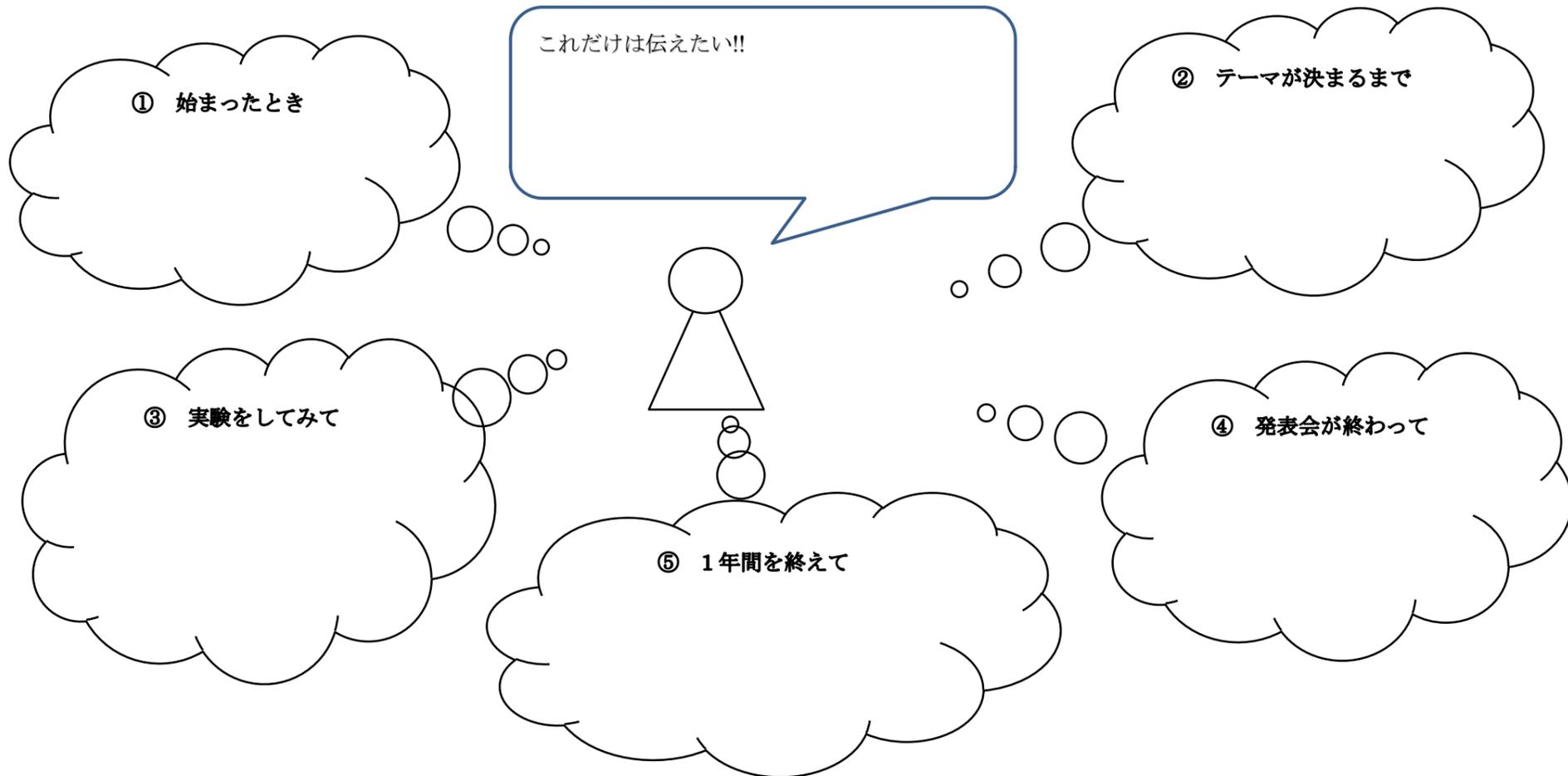


1. みなさんがこれから想定される発表の機会は、3つです。

- ① オープンハイスクールなどで、中学生や後輩たちに、RAP 応用 B (課題研究) で取り組んだ内容を伝える。
- ② SSH 成果発表会など、同年代の他校生で同じような志をもつ全国の高校生に、RAP 応用 B (課題研究) で取り組んだ研究内容を発表する。
- ③ 大学入試の面接などで、先生に RAP 応用 B (課題研究) で取り組んだ内容を伝える。

2. ①や③の場面で発表するときは、相手に伝わるように研究内容を要約し、みなさんのその時の気持ちや工夫したことなども説明する必要があります。活動していたときのことを(資料を参考に)思いだしながら、あなたの気持ちや考えを整理してみよう。



3. ①~③の場面では、研究中に工夫したこと、困難・課題をどう乗り越えたかや印象に残っていることを伝える必要があります。活動していたときのことを思い出しながら、出てきた困難・課題とそれをどう乗り越えてきたかを整理しましょう。(1つずつ)

○工夫したこと

○印象に残ったこと

○困難・課題

○どう乗り越えた?

○得られたこと

1年間の研究活動を通して得られたことはたくさんあったと思います。

これまでを整理・言語化して、今後発表したり説明したりする機会があれば、活かしていきましょう。